



大阪府立大学 21世紀科学研究機構



創基130年
1883-2013
大阪府立大学
創基130年記念事業

「分子エレクトロニックデバイス研究所」

The Research Institute for Molecular Electronic Devices

<http://fock.c.s.osakafu-u.ac.jp/~shiro/RIMED/>

第10回 研究会 RIMEDシーズ発掘講演会

場 所 大阪府立大学学術交流会館・多目的ホール(地下鉄御堂筋線なかもず駅より徒歩15分)
日 時 平成23年 12月6日(火)午後 2 時より
主 催 大阪府立大学分子エレクトロニックデバイス研究所
共 催 大阪府立大学ニュー・フロンティア材料研究会
参加費 無料

【プログラム】

- “開会のごあいさつ” 池田 浩 (工学研究科)
- 2:00 ~ 2:50 特別講演 大須賀秀次(和歌山大学 システム工学部准教授)
“多置換ベンゾジチオフェン誘導体の合成と物性～特異な発光機能の発現～”
- 2:50 ~ 3:30 特別講演 太田 英輔(大阪府立大学大学院工学研究科助教)
“特異な動的酸化還元挙動を示す新規有機 π 電子系”
(休憩)
- 3:40 ~ 3:55 岡島 利幸(理学系研究科)
“QM/MM法を用いたClass C β -ラクタマーゼにおけるアシル化反応の理論的解析”
- 3:55 ~ 4:10 鎌田 尚也(理学系研究科)
“青色燐光イリジウム錯体に関する理論的研究”
- 4:10 ~ 4:25 酒井 敦史(工学研究科)
“置換基の立体サイズに依存する有機ボロン錯体の結晶構造と固体発光特性”
- 4:25 ~ 4:40 大垣 拓也(工学研究科)
“光反応を利用したチオフェン縮環型多環芳香族化合物の合成”
- 4:40 ~ 4:55 高田 智成(工学研究科)
“オリゴフルオレン骨格をシクロメタル化配位子に組み込んだりん光性白金(II)錯体の合成と発光特性”
- 4:55 ~ 5:10 大上 俊彦(工学研究科)
“ビナフタレン系ビスーカルバゾール誘導体をモノマーに用いたOLED用
ホストポリマーの合成”
- 5:10 ~ 5:25 高木 譲一郎(工学研究科)
“塗布型有機トランジスタの薄膜表面, 基板界面におけるキャリア輸送特性”
- 5:25 ~ 5:40 新家 渉(工学研究科)
“電場変調吸収分光によるP3HT:PCBMバルクヘテロ接合型有機太陽電池の解析”
- 5:50 ~
ポスター発表および懇親会
“閉会のごあいさつ” 小関 史朗 (理学系研究科)